



「6年生を送る会」を行いました

3月7日(木)、これまでお世話になった6年生に喜んでもらおうと感謝の気持ちを込め、5年生主催による「6年生を送る会」が開かれました。始めは、みんなで一緒に遊ぶ「ミッシン付きのおにごっこ」でした。白い帽子をかぶった5年生が「おに」となり、グラウンドにいる他の児童を追いかけました。全員で行うおにごっこは、迫力満点でした。次に、縦割り班ごとに、下級生からは寄せ書きをした色紙が、6年生からは下級生一人一人の名前が入った手作りのしおりが渡されました。「宝物にするね」、「ありがとう」と、それぞれの想いを伝える場面もあり、とても心温まる会となりました。

これまで、話し合いを重ね、この会を成功させようと準備をしてきた5年生の姿には、来年度のリーダーとなる頼もしさを随所に感じました。そして、その目標となったのは、紛れもなく6年生の姿です。様々な場面で最上級生として立派な姿を見せてくれた6年生に感謝します。そんな目標やあこがれの存在であった6年生とお別れする卒業式まであと少しとなりました。今年は、全校児童で式に臨み、見送りをします。残り少ない学校生活を大切に過ごし、たくさんの良い思い出をつくらせていけるよう、見守っていきたく思います。



在校生から「お礼の言葉」
私は、一年前の6年生を送る会がとても楽しかったのを覚えています。班ごとで遊んだドッジボールやケイドロ。最後の縦割り班遊びだということも忘れて、夢中になって遊んでいました。そして、みんなで集まって書いた色紙。どんなメッセージにしようかたくさん考えました。色紙を受け取った班長さんの恥ずかしそうなうれしそうな顔を見て、私もうれしくなりました。

今年、私たち5年生は、6年生を送る会の計画を考えました。みんなで話し合い、係を決め、準備してきました。『どうすれば6年生に楽しんでもらえるだろう』と、みんなで考えました。そして、準備を進めていく中で、去年はこの役割を今の6年生がやってくれていたのだと実感しました。運動会や委員会活動などでも、高学年として私たち下級生のためにがんばってくれていました。これから私たちが南小を支えていく時には、6年生の明るく頼もしかった姿を思い出してがんばっていきましょう。

在校生を代表し、お礼の言葉を述べたいと思います。今までお世話になりました。ありがとうございました。

在校生代表

6年生から「お礼の言葉」
今日は、私たちのためにこのような心温まる会を開いていただき、ありがとうございます。みなさん一人一人の色紙の言葉を見て、胸が熱くなりました。

私たちは、この南小学校の第三回入学生として入学し、六年間を過ごしてきました。楽しかったこと、がんばったこと、いろいろな思い出が詰まった六年間でした。

特に、6年生として過ごしてきたこの一年間は、特別なものとなりました。それは、運動会やクラブ活動、どんなどきでも私たちと一緒に南小学校を創り上げてきたみなさんがいたからです。

そして、この素晴らしい6年生を送る会を、中心となって進めてくれた5年生のみなさん。みなさんのたくましい姿を見て、私たちが卒業したあとの南小学校を任せられるなど確信しました。これからは、南小学校のリーダーとして、みんなを導いていってください。

卒業まで残された時間はわずかですが、悔いの残らないように一日一日を大切に過ごしていきます。今日は、本当にありがとうございました。

六年代表

